



# ゴロスケ報々



リュウキュウサンショウクイ

写真：KFC 岡田

昨年に引き続き、今年の冬もこの森で過ごしているようです。  
「ピリリリィ」と鳴きながら頭の上を飛んでいるかもしれません。

## 事務局からのお知らせ

### ●新年度会費納入について●

新年度会費について、振込用紙を同封しました。金額を確認の上、できるだけ早く郵便局からお振込みいただきますようお願いいたします。

＜振込期限（厳守）＞ **3月16日（木）まで**（ボランティア保険を途切れなくかける都合上）

- 大人会費 2,000円 子ども会費 600円 家族会費 3,500円  
（家族会費は同居の小学生以上なら何名でも同額ですが、入会申込が各自必要です。）
- 振込手数料は、各自でご負担ください。
  - ▶ 2022年1月17日から、ゆうちょ銀行の払込みサービスの利用にあたり、**現金で支払う場合**、これまでの手数料に加え、**110円が加算**されます。
  - ▶ 詳しくはゆうちょ銀行のホームページ（下記）等でご確認ください。  
[https://www.jp-bank.japanpost.jp/news/2021/news\\_id001686\\_01.html](https://www.jp-bank.japanpost.jp/news/2021/news_id001686_01.html)
- 郵便番号・住所・電話番号など訂正のある方は、通信欄に記入をお願いします。

振込先口座番号：00240-1-59172 横浜自然観察の森友の会

### 友の会目標

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

### ●1月定例会報告●

- 日時 2023年1月15日(日) 9:15~10:10 オンライン併用会議
- 出席者 青木(司会)、秋元、井川、今村、大浦、大西、落合、関根(書記)、高橋、中里、西山、星隈、山口、岸本、山路、渡部、 観察センター掛下R、尾崎R
- 議題 1 友の会の12月から1月までの行事・活動報告をしました。  
PJ行事では「季節の森を歩こう」(ハンミョウの会)、「みんなでバードウォッチング」(鳥のくらし発見隊)、「野草保護の助っ人」(野草の調査と保護)、が実施されました。
- 2 4月までの友の会行事予定・活動予定を確認しました。  
実施予定の行事  
「森を守るボランティア体験」観察センター共催、「季節の森を歩こう」  
「みんなでバードウォッチング」、「はじめてのバードウォッチング」  
「森の作業体験」、「定点カメラで動物調査」、「野草保護の助っ人」が予定されています。
- 3 その他 4名の入会者がありました。
- 4 センターより センター便りのページをご覧ください。

〈次回の定例会〉

3月19日(日) 9:15~ を予定しています。参加申し込みは、後日メールで連絡します。

★定例会は会員どなたでも出席できます。オンライン併用ですとご自宅から参加出来ます。

会員の皆さま、是非一度お気軽に定例会の様子を見に来てください!

以上

### ●1月理事会報告●

- 日時 2023年1月15日(日) 10:15~11:30
- 出席者 青木、秋元、今村、大浦、大西、落合、関根、中里、中塚、西山、星隈、村松、山口、掛下R、尾崎R (欠席 漆原) (COVID-19感染拡大防止のためオンライン併用)
- 議事
- 1 次年度事業計画
    - ・行事計画・PJ活動計画は集約中(1月末×切)のため次回確認します。
  - 2 定期総会準備
    - ・理事選出案(一部退任及び役割変更)と監事選出案、監査日程等について確認しました。  
(状況によりオンライン開催とします)
  - 3 利用推進会議(後期)
    - ・3/4(土)13:00~15:00(状況によりオンライン開催)の出欠等について確認しました。  
(次年度計画は集約途中のため暫定版をもとに説明予定)
  - 4 安全管理
    - ・次年度安全管理講習会の内容・時期(外部講師ではなく各PJ行事含めたコロナ対策事例等の紹介中心/5月)を検討しました。
    - ・中止していた一部行事の再開にあたって注意すべき事項(定員管理、連絡先記録等)の再確認をしました。
  - 5 その他
    - ・タックシールが定例会メーリングリスト(ML)で送信され削除をお願いしている件の報告がありました。
    - ・定例会MLの登録管理の手順について確認しました。
    - ・理事及びレンジャーのMLを作成することを確認しました。

〈次回理事会〉

日時 3月19日(日) 11:00~(定例会終了次第、早めに開始)

場所 自然観察センター研修室(オンライン併用)

議題 定期総会準備、安全管理、その他

以上

## ●第35回定期総会のお知らせ●

2022年度もコロナ禍で厳しい状況の中、各事業への参加・協力ありがとうございました。長期目標に掲げた「未来へつなぎ、みんながつながる、生きものにぎわいのある森」の「みんながつながる」機会の回復に向け、1年の成果を共有し、次へつなげていきたいと思えます。感染拡大防止と参加機会確保のため、Zoomによるオンライン併用開催を想定しています。会員の皆様の参加をお待ちしています。

日時 2023年4月8日(土) 10:00～(当日9:30から順次接続テスト)

場所 自然観察センター研修室(密を回避するため、原則各自の自宅等から参加)

議案 ・2022年度事業報告・決算報告  
 ・2023年度事業計画・予算  
 ・理事監事の選任  
 ・その他

申込 メールで [entry@ynstomo.org](mailto:entry@ynstomo.org) へ(3/17(金)までに)

◆状況が改善し会場開催となる場合は友の会ブログで告知する予定です。施設利用制限などの状況にもよりますが、パソコンやスマホ等でZoomを使用できる環境(マイク・カメラ・回線等)のない方は大変恐縮ですがメール等による資料送付のみとなる場合がありますのでご承知おきください。

◆終了後、「森の説明会」(隔月開催の「森を守るボランティア体験」のオリエンテーション部分＝観察の森の役割、活動案内、園内のルールなど。30分程度)を希望者向けに開催します。森ボラにまだ参加していない会員の方は、この機会にぜひご利用ください。(希望者は申込時に「説明会希望」と明記してください。状況によっては開催出来ない場合がありますのでご了承ください。)

●友の会の理事や担当(交流行事準備などの事務局お手伝い)を募集しています!

<新入会員・初心者歓迎!>

行事のお手伝いなどから気軽に活動を始めてみませんか?

これまでに学生等でも理事として活躍した例があり、どなたでも大丈夫です。

理事の会員公募枠(3名以内)は幅広く推薦・立候補を募集しています。

<学習機会やボランティア事始めなどとしても最適!>

何かと役立つグループ運営の実践や活動を知る機会として、フィールドの魅力にも支えられながら気軽に参加いただけます。希望者は事務局メンバーや各PJへご相談ください。

## ●タックシールの定例会メールリスト(ML)での誤送信について(お詫び)●

12月会報の郵送発送分(71部)に必要なタックシール(住所氏名)のPDFデータについて、当会の個人情報取扱規定に基づき通常は紙ベースで取り扱うことを原則としておりますが、プリンター故障の緊急事態にあたって会員名簿管理担当者から当月の発送担当者へ個別にメール送信すべきところ、誤って当会の定例会MLにより直接当該データを必要とする担当者以外にも送信される事案が発生しました。

これを受けて会長名で即時メール・データ削除、転用転送禁止及び削除した旨の報告をML登録者(68件)へ要請しました。

これまでのところ当該個人情報の拡散・使用等は確認されておりませんが、関係者一同、今回の件を反省するとともに、会員の皆様に深くお詫び申し上げます。今後も個人情報は厳重に管理し、再発防止及び影響範囲の最小化のため、規定や基本的な手順に関する意識向上、ML対象範囲の見直しなどを進めて参りますので、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、定例会ML登録者で当該メール・データの削除及び報告がお済みでない方は、速やかに削除及び事務局長への報告をお願い致します。

<削除要請対象メールの概要>

送信日時 2022年12月16日(金) 16:50頃

件名 [teireikai:02103] タックシールの件

会長 山口

## ●PJ 自然と遊ぼうの活動完了に当たって●

PJ 自然と遊ぼうは開設 1996 年、以来足掛け 26 年とほぼ四半世紀になりました。

私はその翌年 1997 年からの参加です。今般、メンバーの高齢化で活動を継続することが体力的に困難となり、2022 年度末をもって活動を完了することといたしましたので、ご挨拶と御礼を申し上げます。

振り返ってみますと、発足当初は「ネイチャーゲーム」の手法が中心でしたが、回を重ねるうちにこの森の自然を素材に、遊びの手法を取り入れたガイドウォークとして毎月第四土曜日の午後 2 回、子供を主体に親子の参加を受け、季節に合った自然の中での遊びを自分たちも楽しみました。

早春には「春の花を探そう」と小さな花を見つけて歩き、オタマジャクシの卵を見たり、捕まえようとする素早く逃げるオタマジャクシを水の中で掌を広げて待つと、そっと集まってきて指先にチュッチュと吸いついてくるのを掬い上げてお腹の腸や心臓、お口やお目を観察して、やがて手を出し足を出すオタマと仲良しになります。夏にはトンボを見たり、セミの抜け殻を見つけ何蟬の抜け殻か見分けたり、時にはニイニイゼミの冬虫夏草を見つけて盛り上がりたり、バッタを素手で捕らえて、見分けシートで種類を見分け、最後には、みんなで飛び比べを楽しみます。

バッタを捕まえて虫かごに入れようすると、中にあるバッタは逃げようと、入れられる方のバッタは、こんなところに押し込められてたまるかと思われ、紙筒を上からそっと近づけると「やれ逃げ道」と思うのか進んで這って行きけっして後戻りしません。遠くまで飛ばそうと空高く放り上げると目をまわしてしまうのか、そのまま落ちてしましますが、そっと掌を広げてやるとピョンと跳ねたり、羽根を広げて遠くまで飛んだりとさまざまです。

草木のトゲトゲを見て手触りを感じ、何のためにトゲがあるのか考えたりします。

草木の匂いを嗅いで「この匂いは好きか、嫌いか」聞くとほぼ半数以上から「好き」と答えが返って来ます。例えば、あの「ヘクソカズラ」では「おいしそうなおい」とか「ドクダミ」でも「スッキリしていい香り」という人も。

蜘蛛の巣にかかった虫を見て「可哀そう、食べられちゃう」とか「御馳走がとれて良かった」とか。

糸をそっとゆすって、蜘蛛が逃げ出すか飛びついてくるか、一緒にいる小さな蜘蛛はオスなのか、ピカピカ光っている小さいのはイソウロウ蜘蛛か、など。

コゲラの巣穴を見て、頻繁に出入りしているときは子育ての邪魔をしないようそっと遠くから見て、子育てが終わった頃には「あの穴に出入りできるのは 10 円玉くらいか 500 円玉くらいか」「どうしてあんなにまん丸に開けられるのか、コンパスでも持っているのかな」とか、「ミズキ」の芽鱗痕を数えて自分の生まれた頃の木の姿を想像したりとか、遊びの種は尽きません。

「自然に優しく接して、遊びの中から自然の素晴らしさと大切さを感じて、自然大好き人間に」一人でも多く増えてもらえるよう心掛けました。小さなころから参加して大学生になってからも一緒に遊んでくれた冬馬君や、中学生になり「バス代が大人料金になった」と誇らしげにしていた愛ちゃん、何回も遊びに来て、やがて中学生、高校生と大きくなって卒業していったリピーターのご家族など、長い間一緒に遊んでくださってありがとうございました。そしてご指導、ご協力を頂きました観察センターレンジャーの皆様、友の会の皆様、本当にありがとうございました。これからも折に触れて森を訪れ自然保護活動に触れていきたいと思えます。 **むらじい (村松 古明)**

1996 年 10 月「横浜自然観察の森」主催の第 3 回自然案内人講座の受講を修了しました。

一週間後にレンジャーに支えられ、三人の講座仲間と一般来園者を迎えて森の案内人デビューをしました。緊張と楽しみ、反省の入り混じった時間でした。

参加者の“ああ、面白かった”の言葉と笑顔に 26 年森に力をもらい、レンジャーの皆さんのアドバイス、村松さん、山本さん、小泉さんとの出会いに充実した日々を過ごせたことを感謝しています。

“友の会”の発展を！ **新倉 房子**

自然と遊ぼう PJ の活動完了に際し、遠方の方から又、身近にてお世話になった方々からのメッセージを頂き、大変うれしく思っています。1996 年に「自然案内人講座」を受講後、修了者有志により立ち上げた「自然と遊ぼう」グループ活動の第一歩から、PJ としての活動まで途中ブランクの期間があったものの、20 余年の間大変お世話になりました。

「自然案内人講座」で学んだ、来園者に対するアプローチの方法として、季節ごとに変わる森の色、音、手に伝わる感触等、森の中でなければ感じられない空気感（佇まい）を問いかけ、プログラムへと誘導していくことなど、今でも印象深く脳裏に残っています。

昨年 12 月にこの森を訪ねた時、石段を登り詰め、モンキチョウ広場に立って、ふと自然案内人講座で学んだアプローチを思い出し、感無量の思いでした。長い間お世話になりました、本当に有難うございました。 **山本 富一**

(次ページに続く)

(前ページからの続き) ●PJ 自然と遊ぼうの活動完了に当たって●

(活動の思い出アルバム)



## ●「野草保護の助っ人」2022 冬●

## 友の会活動報告

12月10日(土) 参加者(会員)5人, スタッフ5人。以前 ZFC さんが外来種トウネズミモチの植え込みを切ってくださった場所が、開けて明るくなったため、今度は国内外来種であるシラカシがたくさん芽を出していました。まずはシラカシの見分け方を覚え、その実生と若木を退治しました。実生は簡単に抜けるので、できるだけ実生のうちに退治します。若木もなるだけ切らずに引き抜いて、根っこだけを切り取ってセンターまで運びます。根っこごとその場に置いておくと、根が土に伸びて木がまた成長してしまうかもしれないからです。林の中も入念にチェック。1時間の作業で、山盛り退治できて、達成感いっぱい。明るくなった場所に、野草が増えますように。

12月17日(土) 参加者(会員)3人, スタッフ5人。13日の予定でしたが、雨天のため延期して実施しました。生態園の林床にツルが繁茂してしまい、以前たくさん出ている林床の植物たちが激減してしまったので、ツルを駆除する作業です。昨年の「助っ人」行事で少し手をつけたのですが、今年ももう少し広げました。ツルは絨毯のように、林床に何重にも重なっています。それを引き剥がして林床が見えるようにしました。来年の効果が楽しみです。

ご参加いただいた会員みなさま、ありがとうございました!

「野草保護の助っ人」は、単発行事で、どなたでも参加できます。次回は7月の予定です。希少植物が生育できる環境を整える、手作業でなければできない作業に、ぜひ、力を貸してください。

(野草の調査と保護 PJ ふじた・かおる)

## ●森を守るボランティア体験●

参加者6名(既会員2名、入会3名) スタッフ3名 松本R  
12月18日(日)の「森を守るボランティア体験」は鳥のくらし発見隊の担当でした。前半は室内で観察の森、友の会の概要説明。後半は、野鳥を探しながら森の中を歩きました。短い時間でしたが12種類の野鳥を見聞きました。

担当:鳥のくらし発見隊



## 友の会行事のお知らせ

## ●森を守るボランティア体験●

日時:2023年4月16日(日)9:30~12:00  
担当PJが決まり次第、観察の森HP、ブログ等でお知らせします。



# 自然観察センターだより



2023年 2月号

## 【報告】 保安全管理フォローアップの会(1/21(土) 13:00~14:30)

○参加者：友の会5名（内田裕さん、大西誠治さん、鎌田英男さん、高橋奈緒美さん、茂手木嘉成さん）  
横浜市1名（竹内章裕さん） レンジャー2名（掛下尚一郎、中沢一将）

○内容：ピクニック広場にてオギ群落保全のためのクズ根掘り

1/14(土)に予定していた保安全管理フォローアップの会は、雨天のため翌週に延期となりました。この日は前の週とは打って変わって日向にいと暖かく感じる作業日和で、友の会から5名の方に参加いただきました。作業は、ピクニック広場内のオギが多く生える場所で、オギが根を広げるのを妨げるクズの根を掘り出しました。はじめにどれがクズなのか葉がついていた痕（葉痕）を確認しました。人の顔のような葉痕を確認したあとペアを組んで、作業をスタート。実際に掘ったクズ根が右の写真です。四方八方に根が伸び、掘り出すのが大変だったことがわかるかと思います。他にも大人の背丈ほどの長さの根や大根のように太い根など様々でした。皆さん先の細い根まで切らないように慎重に作業して無事終了。作業時間は1時間ほどでしたが、8本のクズ根を掘り出すことができました。オギがさらに広がり、そこを利用する生きもの達も増えてくれることを願って春を待ちたいと思います。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



## 【お知らせ】 次回 保安全管理フォローアップの会

★2023年3月11日(土) 13:00~15:00

○内容：今年度のふりかえりとナラ枯れトラップの実施報告  
集合：研修室

## 【お知らせ】 保安全管理懇談会

★2023年3月4日(土) 15:00~16:30

○内容：今年度の施設管理の報告、環境管理の課題について意見交換  
集合：研修室

※フォローアップの会、懇談会にご出席いただける方は資料の準備の関係もあり前日までに掛下(kakesita@wbsj.org)か中沢(nakazawa-k@wbsj.org)までご連絡ください。

## 【お知らせ】 タイワンリスのフィールド調査に協力します

タイワンリスの行動を調査し、拡大分布のメカニズム解明の調査・研究を行うことを目的に、日本獣医生命科学大学が実施する調査にフィールド提供の協力をします。

行動調査にあたっては、リスを捕獲し小さなイヤータグ(耳に取り付ける小さな標識)を取り付け放獣します。調査期間が終わり次第、積極的に再捕獲を行い捕殺し、計測や分析調査など基礎データの蓄積も行います。また、リスの巣を採集し衛生昆虫の調査なども行います。

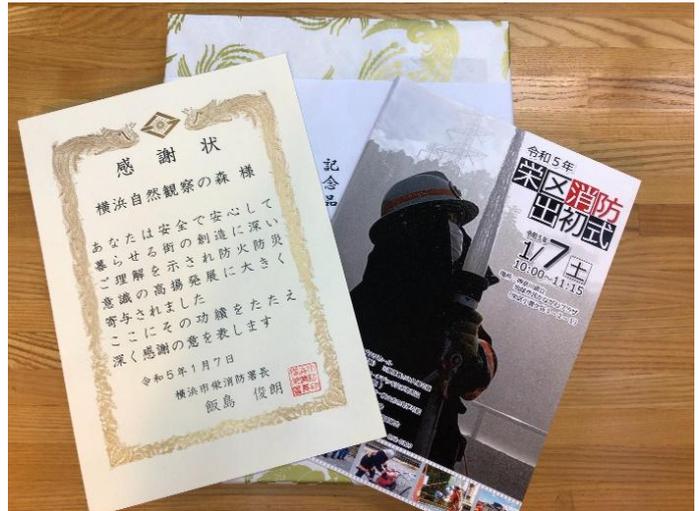
調査は2月末から3月末までを予定しています。期間中は園内でリスの捕獲器を使用すること、捕獲後はイヤータグのついた個体がいることをご承知おきください。



## 【お知らせ】 栄消防署長より感謝状をいただきました！

1月7日(土)に行われた栄区消防出初式にて、栄消防署長より感謝状をいただきました。観察の森は、市の消防訓練に毎年協力したり、栄消防署上郷出張所と顔の見える関係をつくり緊急時等の連携に対応できる状況をつくってきています。また、指定管理者となってからは、長倉町内の防災担当者、上郷・森の家、レンジャーとの三者で防災防犯に関する連絡会を主催しています。

冬季は、乾燥による山林火災も心配です。コロナ禍でしばらくできていない望年会では友の会の皆さんも火を扱います。年に1,2回体調不良や怪我によって救急車を要請することもあります。友の会の皆さんにおかれましても引き続き来園される皆さんそして会員の皆さん自身も安心して施設を利用できるよう、これからも皆さんと一緒に防火防災の意識を高めていけたらと思っています。



## 【お知らせ】 管理作業のお知らせ 2~3月 (業者による園内の危険木・ナラ枯れ処理、草刈等)

業者による作業を2~3月に行います。

内容は、「危険木の剪定と伐採(枝折れや立枯れ木など)」、「ナラ枯れした樹木の剪定と伐採」、「建物周りの枝の剪定」、「園路沿いや草地の草刈」です。主な作業箇所は、各ネイチャートレイル、霊園口、草地広場、自然観察センター周辺、野外トイレ周辺などです。詳細な日時や場所は友の会のメーリングリストや自然観察の森 HP でお知らせいたします。作業に伴い、騒音が発生したり、通行の制限などを行う可能性があります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。また、お気づきのことやご要望があればレンジャーまでご連絡ください。

## ボランティアさん ありがとう

12月1日~1月31日



- 12/1~ カワセミファンクラブのみなさま  
自然情報のご提供・園内の利用状況の情報提供
- 12/1~ 野草の調査と保護プロジェクトのみなさま  
開花情報のご提供
- 12/11・1/8 鳥のくらし発見隊のみなさま  
野鳥情報のご提供・園内の利用状況の情報提供
- 12/24 雑木林ファンクラブのみなさま  
ストーブ用薪とヘビの抜け殻のご提供
- 1/25 雑木林ファンクラブのみなさま  
ストーブ焚きつけ用のスギの皮・葉のご提供

横浜自然観察の森 自然観察センター (月曜休館・祝日の場合はその翌日)

〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1

TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892

E-mail:yokohama-nc@wbsj.org

<https://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

指定管理者： 公益財団法人  
日本野鳥の会  
Wild Bird Society of Japan

# 行事スケジュール 2月～4月

■：センター行事  
●：友の会行事  
★：共催行事

## ●友の会 季節行事●(一般参加者募集)

### ●森の作業体験(間伐体験)

開催日：2/25(土) 10:00～12:00  
集合：10:00までに炭焼き小屋  
対象・定員：5名(中学生以下は保護者同伴)  
申込期間：1/25(水)～2/22(水)  
申込：Fax. 045-894-8892(観察の森)  
または、Eメール(entry@ynstomo.org)  
担当：雑木林ファンクラブ

### ●初めてのバードウォッチング講座 (初心者の方限定のバードウォッチング講座)

日時：2/26(日)  
詳しい要項は、年が明けてからHPや友の会のブログ「森のでできごと」に掲載します。  
担当：鳥のくらし発見隊

### ★森を守るボランティア体験

開催日：4/16(日) 9:30～12:00  
申込：観察の森HPをご覧ください。  
担当：未定 決まり次第HP等でご案内します。

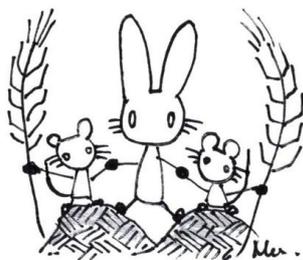
## ●友の会 季節行事●

### ●第35回定期総会

開催日：4/8(土) 10:00～  
Zoomによるオンライン併用開催の予定です。  
申込：メールで [entry@ynstomo.org](mailto:entry@ynstomo.org) ^  
(3/17(金)までに)  
会員の皆様の参加をお待ちしています。

### ●カワセミファンクラブ定例写真展

～野鳥及び昆虫類の記録写真の展示～  
日時：3/26(日)～5/27日(土)  
場所：自然観察センター内



発行日 2023年2月19日  
発行 横浜自然観察の森友の会  
F A X 045-894-8892  
E-mail: jimukyoku@ynstomo.org

## ●友の会 定例行事●(一般参加者募集)

### ●季節の森を歩こう(対面開催)

～季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら～  
3/5(日)・4/2(日)  
11:00～12:00  
定員：先着10組(1端末が1組、1組何人でも可)  
申込：メールで [entry@ynstomo.org](mailto:entry@ynstomo.org)  
担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

### ●みんなでバードウォッチング(野鳥観察)

～のんびり楽しむバードウォッチング～  
事前申込制で活動しています!  
3/12(日)・4/9(日)  
9:30～12:00(雨天中止)  
定員：25名(事前申込、応募多数の場合抽選)  
対象：小学生以上(小学生は保護者同伴で)  
申込：メールで [entry@ynstomo.org](mailto:entry@ynstomo.org)  
申込内容等、詳細はブログ「森のでできごと」参照  
担当：鳥のくらし発見隊 毎月第2日曜

### ●畑と作物をつくろう

～生き物にあふれた畑を目指して～  
6月から事前申込制で活動再開予定!  
申込方法等詳細は次号でご案内します。

## ●参加者募集中止の定例行事●

2022年度の行事活動は中止です。

### ●森の絵本を楽しもう

～簡単ミニ絵本づくりと読み聞かせ～

### ●自然と遊ぼう(園内の自然案内)

～ゲーム感覚で、遊びながら自然とふれあい～

## ★ 注意 ★

新型コロナウイルス感染症対策の状況によっては、各行事の募集中止/再開、開催方法や開催日の変更などの可能性もあります。

友の会のホームページ

(<http://ynstomo.org/>)

ブログ ([blog.livedoor.jp/yns\\_tomo/](http://blog.livedoor.jp/yns_tomo/))  
で随時情報を更新していきますので、そちらでご確認をお願いいたします。